



# PRESS RELEASE

平成 25 年 11 月 1 日  
株式会社日本証券クリアリング機構

各 位

## Asia Risk 誌「Clearing House of the Year」の受賞について

当社は、この度 Asia Risk 誌の主催する「Asia Risk Awards 2013」において、「Clearing House of the Year」を受賞いたしました。

同賞は、デリバティブ取引市場において革新的な取組みを行い、成果を上げた清算機関に対して贈られるものです。当社が平成 24 年 10 月より開始した円金利スワップ取引に係る清算業務の急速な拡大と、(株)日本国債清算機関(JGBCC)との統合等による将来的な展望が評価されたことが、今回の受賞につながりました。

円金利スワップ取引に係る清算業務においては、業務開始時より、日・米・欧の主要金融機関 21 社が参加し、日々、数兆円規模の清算処理を行っており、清算残高は 10 月末現在で 490 兆円に達しております。また、平成 25 年 10 月 1 日には JGBCC と合併を行い、国債証券店頭取引である国債の売買、レポ取引及び現先取引について、清算業務を開始しております。

当社代表取締役社長の深山浩永は、今回の受賞について、「OTC デリバティブの清算開始や JGBCC との合併等、清算・決済インフラの担い手として市場の安全性と効率性の向上に貢献したことを評価していただき、誠に嬉しく思います。金融市場の安定化・透明性向上の観点から、グローバルに金融規制改革が進められ、清算機関に求められる役割も一層重要性を増している中、今回の受賞に満足せず、アジアにおける金融資本市場の清算・決済インフラの中心的な担い手として、その役割を確実に果たしてまいりたいと考えています。」と話しています。

当社では、今後も清算対象の拡大・効率的な担保制度の構築・リスク管理の強化など、より一層の安全性・利便性の向上に取り組んでまいります。市場関係者の皆様におかれましては、引き続きお力添えを賜りますよう、お願い申し上げます。

以 上

<本件に関する御照会先>

(株)日本証券クリアリング機構 企画グループ (電話 03-3665-1234 (代))